



酸性ガスのオンサイト連続測定

焼却プラントの排ガスに含まれる酸性ガス成分を現地連続測定いたします。

酸性ガス連続測定の目的

焼却プラントで発生し、排ガス中に含まれるHCl、SO_xを測定します。アルカリ薬剤の吹込み前後でのHCl、SO_xを連続測定することで、アルカリ薬剤使用量の妥当性を評価でき、コスト削減を検討できます。また、定期的にHCl、SO_xを連続測定し、酸性ガス発生量の変動を把握することで操業安定化が期待できます。同時にH₂OやCO、CO₂、O₂も連続測定できますので、燃焼状況の把握にも有効です。こうした測定による操業改善活動は、プラント周辺地域の安心感につながります。

FT-IR分析による排ガス測定の特徴

- 全国各地のあらゆる工場へ測定に伺います
- 高温ガスも測定できます
- その場での結果速報が可能です
- 測定成分に合わせたプローブや治具の作製も承ります



加熱プローブ

- ・測定装置: GASMET製 DX-4000
- ・測定原理: フーリエ変換赤外分光計
- ・測定波数域: 900-4200cm⁻¹
- ・SCANスピード: 10scan/sec
- ・サンプルセル温度: 最大180℃
- ・分解能: 8cm⁻¹

オンサイト計測例: ①加熱プローブ、②加熱導管
③温調器、④FT-IR本体、⑤パソコン



<https://www.gasmet.com/wp-content/uploads/2018/01/Product-Prochure-DX4000-2020-web.pdf>

測定可能成分と濃度範囲、測定原理

	濃度範囲*	測定原理
HCl	0-1000ppm	FT-IR
SO ₂	0-500ppm	
H ₂ O	0-30vol%	
CO	0-1000ppm	
CO ₂	0-20%	
O ₂	0.1-25vol%	ジルコニア式

*測定濃度範囲: 共存成分の影響により、定量範囲が変わる可能性があります

その他: NO、NO₂、N₂O、NH₃、CH₄、C₂H₆、C₂H₄、C₃H₈、C₆H₁₄、HCOHの検量線があります。測定のご要望がありましたら、共存成分の影響など事前検討のうえご対応いたします。

※専門スタッフが、お客様のご要望に合わせガス測定の計画、実施を承ります。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。